

第 103 回薬剤師国家試験過去問題集(演習型解説書)訂正表 (第 1 版)

2018 年 5 月 19 日現在

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

◇必須問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
34	Exercise	問題文 1	② ホスホリパーゼ A	② プロテインキナーゼ A
34	Exercise	解答②	② ホスホリパーゼ A	② プロテインキナーゼ A
69	関連問題 選択肢 2	解答	×	○

◇理論問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
185	127	解説 4	脳血管性認知症は脳血管に ～ 高血圧の危険因子である。	高血圧は単独で脳血管疾患の危険因子となる。(選択肢 3 解説参照)。本疫学研究の結果から、脳血管疾患の危険因子が高血圧になるとはいえない。
		解説 5 2 行目	アルツハイマー病の相対危険度は ～ 交絡因子となる。	しかし、高血圧がアルツハイマー病の因子とはいえない。(選択肢 2 解説参照)よって高血圧はアルツハイマー病に対する耐糖能異常を解析する上で交絡因子とはならない。

◇実践問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
400	237	解説 5	腎症、網膜症、神経障害の発症を未然に防ぐ行為のため、一次予防である。	腎症、網膜症、神経障害の進展を防ぐ行為のため、三次予防である。